

平成25年度予算要求に向けた基本方針と具体的な要求項目例

平成 24 年 12 月 4 日
薩 摩 川 内 市

1. 背景

- (1) 薩摩川内市次世代エネルギービジョン及び行動計画の策定
- (2) 本市が考えるまちの未来像の実現に向けた具体的事業の早期実施の必要性

2. 基本的考え方

- (1) 行動計画を踏まえた取り組み
 - (ア) 行動計画中の基本的考え方を踏まえた取り組み
 - (イ) 設定テーマを踏まえた特定地域における実証事業を中心とした取り組み
 - (ウ) 本市としての優先分野(例:観光分野)と相乗効果を狙った取り組み
 - (エ) 市民の意識向上や交流人口増加につながる取り組み
- (2) 岩切市長の将来ビジョンを踏まえた取り組み
 - (ア) 次世代エネルギーの導入促進に関する取り組み
 - (イ) 次世代エネルギーの産業利用に関する取り組み
- (3) 国の政策を見据えた取り組み
 - (ア) 「日本再生戦略」を踏まえた取り組み
 - (イ) 来年度予算概算要求中の支援措置を念頭に置いた取り組み
- (4) その他
 - (ア) 地域での対話の過程で得られたニーズを踏まえた取り組み
 - (イ) 一定の経済性が確保できる取り組み(国の予算確保も念頭)

3. 具体的な要求事例

- (1) スマートハウス実証事業(テーマ3関連)
- (2) 川内駅における次世代エネルギー関連設備の導入(テーマ4関連)
- (3) 甌島電気自動車レンタカー導入事業(テーマ8関連)
- (4) 温泉熱利用可能性調査事業(テーマ9関連)
- (5) セミナー及びシンポジウム(テーマ4関連)
- (6) 次世代エネルギー推進基金の積み上げ(全テーマ)

4. 関連企業誘致に関する取り組み事例(テーマ6関連)

- (1) 起業家支援制度

- (2) 雇用創出産業立地補助金制度
- (3) 人材育成と本市に所縁のある人材の活用等

5. その他事例

- (1) 太陽光発電設備導入に向けた公共施設の屋根貸し制度(テーマ9関連)
- (2) 本市総合運動公園を活用した防災拠点整備事業(注:12月議会において債務負担行為の設定を提案)(テーマ1、テーマ4、テーマ9等関連)

(注)上記事例は、あくまでも当局の検討項目の一部であり、今後の内部の検討や議会での審議状況によって変更される可能性が大きいことに留意。

以上